



新宮東中だより

# 学・絆・鍛



令和5年10月2日 NO.6

新宮町立新宮東中学校

校長 藤田 勉

総生徒数454名

1年生	2年生	3年生
163名	144名	147名

## 総合ウィーク、体験を経験に！

9月6日(水)～8日(金)の3日間、本校は、総合ウィークと題し、学年ごとに総合的な学習の時間の学習を行いました。

1年生は、「防災」をテーマに、校区行政のフィールドワーク、救命救急や避難所運営などの講座・体験活動、「減災の手引き」の作成に取り組みました。



【避難所運営ゲームの様子】

2年生は、「福祉」をテーマに、外部講師をお招きして、認知症や手話など福祉に関わる様々な講座や体験活動に取り組みました。



【車いす体験の様子】

3年生は、「自己の進路や生き方」をテーマに、高校の先生による出前授業や、実際に高校に出向いての高校生体験に取り組みました。



【高校生体験の様子】

どの学年も、日頃の教科の授業では学べない貴重な体験学習に、熱心に取り組んでいました。ここで大切なことは、体験しただけで終わらせないことです。ぜひ、「体験を経験に」変えてください。そのためには、やってみたことで得られた結果や変化、気づき、学びなどを自分の中に残すことです。「今回の体験で一番の学びは何だろう?」と自分に問いかけ、考え、自分の中にしっかり残してください。

また、3年生の出前授業では、本校にお越しいただいた高校の先生から、次のような感想をいただきました。(多くの先生から同様の感想をいただきました。)

まず学校に車で到着した時に、出迎えをしてくれた生徒たちの礼儀正しさ、挨拶に、感嘆しました。授業態度もとてもよく、真摯に取り組んでくれて、やり甲斐を感じました。

3年生の皆さんが、発揮してくれた「おもてなしの心」。校長として、とても誇らしく思いました。

## 中間考査、学習への意識も！

9月15日(金)、中間考査を行いました。5月号でお伝えしましたが、本校では、皆さんに「自律的に」学習に取り組めるようになってほしいと願っています。

そこで大切になるのは計画的な学習です。「はじめは人が習慣をつくり、それから習慣が人をつくる」という言葉があります。定期考査の際には、いつも以上に、スケジュールノートを活用した計画的な学習に取り組むチャンスです。このチャンスを生かして、学習に取り組む時間を確保するための工夫を考え、学びの習慣をつくってほしいと思います。今回の学習への取組方がどうだったか、しっかりと振り返っておいてください。

## 合唱の取組、心をつなぐ音色を！

9月25日(月)、10月の文化発表会に向けて、合唱の取組が本格的にスタートしました。3年生は、この日のために、合唱の手本を見せようと、昼休みなどを使って練習に取り組んでくれました。どのブロックでも、1, 2年生の前で、リーダー学年として頑張る姿を披露してくれました。



今回の合唱の取組は、「学年は違ってもブロックで同じ曲を歌う」というところがポイントです。合唱で学年を越えた縦のつながりを育てていくことができます。しっかりと練習に取り組み、当日は、心をつなぐ音色を響かせてほしいと思います。

## 10月の主な行事(予定)

10/ 2 (月)	交通安全指導、学力分析テスト(3年)
3 (火)	Ⅱ期時間割スタート
7 (土)	区中体連新人大会(～15日)
11 (水)	筑前地区駅伝大会
16 (月)	ひがし文化週間(～20日)
20 (金)	ひがし文化発表会、弁当持参
(○)	PTA 運営委員会
31 (火)	学力分析テスト(全学年)